

東御市

市議会だより

第59号
2018.11.1



一般会計・特別会計等 決算を認定

表紙の写真

かっこよく
決まったぞ
(田中小学校運動会)

議会Q&A

●議会活性化2年間の取り組み

第3回定例会・決算審査質疑の概要	2~3
常任委員会レポート	4~5
決算特別委員会報告・賛成討論	6
決算審査報告	7
総括質疑	8~9

提出案件の審議結果/ 可決した補正予算、条例等	10~11
市政を問う(10人の議員が質問)	12~17
話題を追って	17
議会Q&A	18~19
若者フォーカス	20

一般会計・特別会計等 決算をチェック

29年度決算の概要

平成29年度の一般会計予算は普通交付税の減少を考慮して、新たな予算編成方式の「枠配分方式」を採用し、当初予算は145億円で始まりました【関連記事3画】。各部署の予算に上限を設け、

事業を見直した後、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」や「第2次総合計画」に基づく事業に重点配分されました。

一般会計の最終予算額は168億5139万円（繰

越明許含む）となり、対前年比2.2%減です。歳入決算額（下表参照）は対前年比1.9%増、歳出決算額は2.9%増でした。

デマンド交通

総合計画の「安全・安心の社会基盤が支える暮らしやすいまち」に位置付けられたデマンドバス「とうみレッツ号」についても、運行と料金が昨年10月から新しくなりました。

29年度事業への注目

議会が決定した予算が適切に執行されたかどうかの審査とともに、重点事業の評価が本会議、委員会を通じて行われました。【関連記事4〜7面参照】

子育て支援

平成29年度は、総合戦略

の「子育て支援策の充実」として、第3子以降の保育料無料化が始まりました。

無料化対象となった人数はどうか。保育士の確保、施設の定員など対応できているのか。

保育園131名、幼稚園12名が対象となった。保

育士や施設面での対応はできている。



国民健康保険

国民健康保険特別会計では保険料率の引上げが（8

各会計の決算額一覧

	歳入（収入）	歳出（支出）
一般会計	163億6,412万円	158億7,427万円
特別会計		
国民健康保険特別会計	39億 642万円	36億2,608万円
介護保険特別会計	27億3,244万円	26億6,020万円
後期高齢者医療特別会計	3億1,322万円	3億 196万円
地域改善地区住宅改修資金等貸付事業特別会計	95万円	590万円
工業地域開発事業特別会計	1,218万円	1,218万円
合計（一般会計+特別会計）	233億2,933万円	224億8,058万円

※1万円未満を四捨五入しているため、合計と合致しない場合があります。

平成30年第3回定例会が9月3日から28日までの26日間の会期で開かれました。この9月議会は「決算議会」と呼ばれ、前年度（平成29年度）の「お金の使い方」をチェックして、今後の市政運営への意見などをまとめました。（関連記事6・7画）

・4%実施され、その結果が注目されました。

税率の引上げで税収増となった一方で収支は黒字となった。引上げは必要だったのか。

約2.8億円の黒字は前年度の繰越金が約1.5億円と大きかったことと、薬価改定による給付費の抑制、被保険者の減少などがある。一人当たりの医療費は増加している。

不納欠損の処理

市税など徴収が困難と判断され処理をした不納欠損額が約5000万円と、28年度比で倍近くになりました。法に基づき3年間の執行停止を経て処理が行われています。

27年度から29年度は不納欠損が増えてきている。固定資産税が主だが、これは一過性のものか。

景気の動向や倒産、様々なものが重なっている。しっかりと見た結果が今回の実績である。

平成29年度の主な事業

- 保育料第3子以降の無料化
- 就学援助拡充
- 小学校トイレ洋式化など学校環境改善
- 生ごみリサイクル施設建設
- デマンドバスの土曜日運行
- 常田地区排水路整備
- 湯の丸高原施設整備と情報発信
- 介護保険事業・要支援1,2を総合事業へ移行
- 県営畑地帯総合土地改良事業（祢津御堂地区）【県事業】



東御市の収入は？

普通交付税が段階的縮減

国から交付される地方交付税には、合併した自治体に普通交付税分について「合併算定替」という特例措置があります。複数の自治体が合併した後、交付金が激減して財政状況が悪化するのを避けるための制度です。

た東御市は、合併後11年間（平成26年度まで）は、旧町村が合併せずに存続した仮定で算出した交付税額の合計額を交付されてきました。平成27年度からは、5年間をかけて一本算定額へ段階的縮減が行われます。【普通交付税の推移を参照】

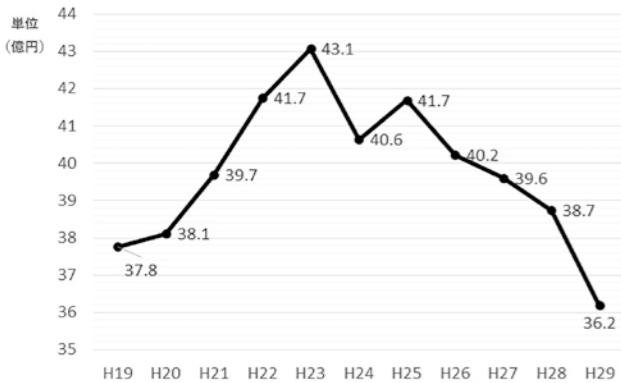
も左下にグラフ化しました。固定資産税の減少傾向、個人市民税の微増が見られます。また、法人市民税は28年度に増加しましたが、一時的なものであり、景気動向に左右されるものです。

今後、東御市の収入は減少が予想されます。これらをしつかり見て施策の展開が求められます。

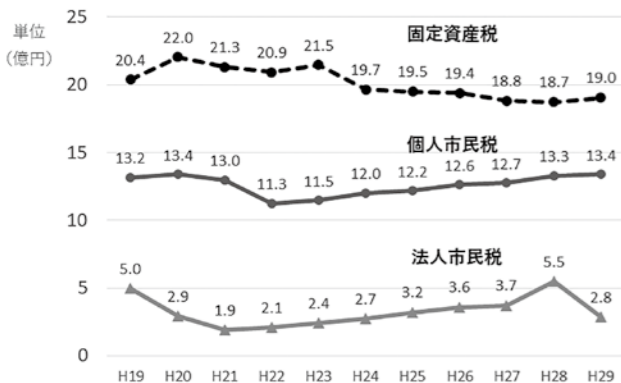
自主財源の推移

平成16年度にスタートし

普通交付税の推移



市税等の推移



重点案件を活発に審議

総務産業 常任委員会

市内温泉施設の半年利用券を廃止し、 月利用券を設ける条例改正が可決

本委員会は平成29年度一般会計決算予備審査、平成29年度公営企業会計利益処分及び決算認定並びに特別会計決算認定、条例の一部改正3件、市道路線の認定及び廃止、陳情2件を審査しました。

平成29年度水道、下水道事業会計利益の処分及び決算を認定

水道事業会計では、石綿管の布設の早期整備を進め、下水道事業会計では、大雨による浸水被害を未然に防ぐ整備を計画的に進められたという要望が寄せられました。

部を改正する条例を可決

温泉施設入館料の半年利用券2万2千円を廃止し、新たに月利用券6千円を設けるもので、各利用券の単価の均衡を図る事が目的です。また月利用券を6ヶ月分購入する場合、料金を3万円以内にする事を指定管理募集要項における施設業務仕様書に定め2年間を目処に軽減措置を図ります。

丸山晩霞記念館条例の一部を改正する条例を可決

丸山晩霞記念館協力会より受付業務の辞退があり指定管理者制度を導入します。

東御市温泉コミュニティセンター条例等の一部を改正する条例を可決

東御市温泉健康複合施設条例の一部を改正する条例を可決



弥津御堂地区の災害対策整備を現地視察

「ゆうふるtanaka」プール施設廃止計画の再検討を求める陳情は不採択

「ゆうふるtanaka」プール施設廃止計画の再検討を求める陳情は不採択

「温泉施設共通半年利用券の料金改定」の再検討を求める陳情は不採択

陳情者から直接説明を受け審査し「どの温泉施設の利用者にも影響があり再考して欲しい」等の意見がありました。



30人を超える傍聴者が訪れた委員会

現地視察

9月21日、弥津御堂地区の強化された豪雨災害対策状況及び、整備中の大川北工業団地、北御牧地区の市有林の現況を視察しました。

社会文教 常任委員会

通学路の安全、市民病院改革、介護充実の推進

本委員会は、平成29年度一般会計決算の予備審査・4つの特別会計決算・病院事業会計決算・東御市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例・陳情4件について審査しました。

通学路の安全



決算予備審査

各小学校区通学路の安全点検をブロック塀も含め始めるとの説明を受け、通学路の安全対策については、子供の命に係わるため、住民からの情報も集め対応してほしいとの意見や、市民の不安を解消するためにも現在行われている点検活動を広報することが必要ではないかとの意見がありました。

市民病院の改革

一般会計から病院事業会計への繰入金が多額にのぼり、財政改革が喫緊の課題となっており、公立病院の改革プランに基づき経営健全化への努力を求め、市民病院と厚生連鹿教湯三才山リハビリテーションセンターとの再編・ネットワーク化について、市民への情報提供と丁寧な説

地域の助けあい

地域包括ケアシステムの構築が、第7期介護保険事業計画の中で実現すべき課題となっています。介護・医療・福祉の連携を強化し支援体制を築くには、地域に Outreach 個別のケースについて多くの職種で課題を把握しマネジメントすることが大切であり、先進事例としてモデル区を絞ったかどうかの意見や関係部署の意識形成の段階から一歩踏み出し、社会福祉関係機関等と連携し各地域での取り組みを進めてほしいとの意見がありました。

図書館利用の向上

図書館利用者の減少は近隣の図書館が新しくなり

ふれあいトロンセンター事業

年々利用者が減少するなかで、昨年10月から営業時間の見直しが行われました。地域に根差した施設として65歳以上に限らず子供たちの利用も可能です。しかし利用者の減少傾向が続いていることや施設管理費委託料等今後の検討課題ではないかとの意見がありました。

陳情

「学校施設や通学路におけるブロック塀等の安全確保」について、趣旨採択すべきものとして陳情者の趣旨を尊重し、議会として国に意見書を提出することとなりました。

現地調査

9月21日、東御市を含む2市3町で構成している北佐久郡老人福祉施設組合養護老人施設「佐久良荘（佐久市望月）」とケアポートみまきの温泉アクティブセンターを視察しました。



さくら荘 佐久良荘(佐久市望月)

全会一致で承認

平成29年度 一般会計決算

決算特別委員会 審査報告



決算特別委員会委員長 依田 政雄議員

本委員会は、9月12日に付託された平成29年度東御市一般会計歳入歳出決算認定について、各常任委員会の予備審査結果に基づき、9月25日に審査した結果、全会一致により原案を認定すべきものと決定しました。

昨年に引き続き重要施策を中心に事業評価を取り入れ、適切かつ効果的な財政運営、事業運営が行われたかを、各常任委員会の予備審査においてチェックし、決算特別委員会にて慎重に審議致しました。

附帯意見

合併特例措置による普通交付税の段階的縮減や、固定資産税の減収など、市税収確保も不透明であり、財政運営の厳しさは一層増すことが予想される。国・県等の補助事業の活用などにより財源の確保をはかるとともに、事業の見直しや、経常経費削減に努め、健全な財政運営に努められたい。
また、合併十数年経過する中で、市内公共施設のあり方を、市民と協働で検証されたい。

- 湯の丸高地トレーニング施設は、アスリートが多数訪れ好評であるが、市民向けのイベントや事業を計画して、多くの市民の利用促進を図られたい。
- 市内4つの温泉施設は、健康維持の施設として重要なものである。
なお、指定管理においては、指定管理者へ経営意識の強化を求め、より安定した事業推進を図られたい。
- 地域包括ケアシステムの構築が、第7期介護保険事業計画の中で実現すべき課題となっている。医療・福祉など関係部署の意識形成の段階から一歩踏み出し、社会福祉関係機関等と連携して、各地域での取り組みを進められたい。

- 県営畑地帯総合土地改良事業柘津御堂地区の豪雨災害などもあり、災害に強い地域づくりに住民の関心が高まっている。市内全域の災害対策を計画的に進められたい。

賛成討論



若林 幹雄議員

より良いまちづくりを目指して

平成29年度決算は歳入163億6412万1千円、歳出158億7426万9千円、歳入歳出差引額は4億8985万2千円となり、黒字決算となりました。
財政健全化比率は実質公債費比率6.8%、将来負担比率65.1%で、いずれも早期健全化基準をクリアしています。
税収については自主財源である市税は法人市民税の減収などから5.4%の減、地方交付税は合併算定替えに係る段階的縮減で6.2%の減となっています。ふるさと寄付金は好調で145.4%の増となっています。引き続き税収確保にご尽力いただきました。
この間、生ごみリサイクル施設が本格稼働しました。10月からは

和・柘津地区に拡大されます。小学校のトイレ洋式化も本格化、保育料の第3子以降の無料化もスタートし、就学援助も拡充され子育て世代にとつてうれしい施策が行われました。6次産業化による雇用拡大、御堂開発も本格化するなどワインによるまちづくりも大きく進みました。湯の丸の高地トレーニング施設整備が大きく進み、多くのアスリートが訪れてトレーニングに励んでいます。こうした取り組みは東御市がさらに発展し、より良い街づくりのための根幹となるものであり市民益にかなうものです。
市民へのいいねいな説明を
しかし問題もありました。高地トレーニングプール問題では市単独による建設という大幅な方針転換は、市民の中からも疑問の声が上がりました。温泉施設問題についても分かりやすい説明が欠けていました。これまで以上に市民の声を耳を傾け、寄り添い、真摯な行政運営を行っていただくことを申し上げ賛成討論とします。

決算審査報告

慣行・前例踏襲の打破による行財政改革を



代表監査委員 北澤 昌雄

決算の審査に当たり、歳入歳出決算書及び附属書・説明資料を中心に、担当者から説明を受け、質問、書類の閲覧、確認等を行い、慎重に審査を実施しました。

一般会計及び特別会計決算審査

審査結果は以下の4点です。

①直面している厳しい社会情勢や市民ニーズ、行政需要の変化に的確かつ積極的に対応され、重点的、効果的な事務事業の執行に当たられており、住民福祉の充実に向かって順調に進捗していると認められる。

②審査に付された書類等は基準に従い適切に作成されており、適確かつ良好である。

③財産の管理等財務に関する事務の執行においても、

公営企業会計決算審査

水道事業会計・下水道事業会計は、それぞれ独立採算制の趣旨に沿って予算編成され、設備の維持・修繕等の経費削減に努められた結果、平成29年度純利益金は、いずれも前年度より増加した。

病院事業会計は、病床稼働率は71.8%で、前年度に比べ2.2ポイント低下したものの、同床規模の全国公立病院平均を上回った。

定期監査の結果

通常妥当とする監査手続きや監査方法により総合的に判断した結果、概ね良好であり、財務に関する事務の執行及び経営にかかわる事項は存在しない。

課題・留意等共通事項

収入未済額・不能欠損額の適正管理及び処理について、

しかし、今回対象とした事項や通常の事務事業において、補助金の見直しを含めたサマリーレビューの取り組みをはじめ、各課による行財政改革の取り組みに対する温度差が見られる。慣行・前例踏襲の打破等、改善や検討を要する事項が見受けられた。このことは、厳しい財政運営の中にあつて、更なる事務の改善に向けた取り組みを要するとの結果から、昨年引き続き、指摘事項に対しての進捗管理が必要と考える。

では、解消に向けた取り組みの努力の跡が見られるが、公平公正な市政運営と財源確保の観点からも、引き続き滞納者の早期納入を推進され、関係部署において更なる収納率向上に努められたい。なお、一部において、確認不足による収入未済の発生や、滞納整理の記録台帳の整備改善が必要な部署がであったことから、複数人によるチェックや改善が必要とされる。
団体に對する市単独補助金及び交付金については、地方自治法の規定において、公益上必要のある場合に、公費上必要とされ、公費上必要とされているが、厳しい財政運営の

なか、当該補助金の支出が適当か否かについて、補助金の意義、効果等を精査し、透明性、公平公正の確保を保持して執行されるよう望む。
組織体制と人員配置について、例えば工事については、発注・工事監理・書類整理・支払業務等の専門性が要求されることから、広く知識を持つ総合職が人材育成においても必要だが、専門技術職が統括的に事業実施できる専門部署の組織体制整備の検討や、部課を超えたフォローのできる仕組みの構築など、知識を活かした執行体制の改善が必要であると考え。

条例 審査

温泉利用券値上げ、ゆうふるプール廃止 是非をめぐる議論に 賛成多数で可決 反対3、賛成13

温泉コミュニティセンター条例等の改正（温泉券の値上げ）、温泉健康複合施設条例の改正（ゆうふるtanakaの温水プール廃止）を巡って、その見直しを求める陳情も提出され、大きな議論となりました。



ゆうふるtanakaの温水プール

温泉4施設の料金改定

●半年券(2万2,000円)廃止

月利用券6,000円

※軽減措置として2年をめぐり「6ヶ月まとめ買い」で3万円

温泉券の改定
条例案は、4施設共通で発行されている「半年2万2000円」の券を廃

止し、「月6000円」券を新たに発行するものです。現行の1.46倍の水準となります。
問 大幅な値上げにより5年間で利用者が12万人も減る試算だ。市長の諮問機関である「まちづくり審議会」では、「値上げの取り組みは妥当」としながらも「付帯意見で「料金の設定額は再考が必要」とされていたが無視したのではないか。
答 「諮問された取り組みについては妥当」との答申

ゆうふるtanaka 温水プール廃止

問 プールを利用して痛い体を何とかしようと健康づくり・介護予防に取り組んでいる月1400人、年1万5000人の利用者が行き場を失う。「行政のムダを省く」として、なぜゆうふるのプールを真っ先に挙げたのか。「ムダ」なのか。
答 毎年赤字を出しており、検討課題にすべきだ。ゆうふるの赤字だけ

問 プールを利用している月1400人、年1万5000人の利用者が行き場を失う。「行政のムダを省く」として、なぜゆうふるのプールを真っ先に挙げたのか。「ムダ」なのか。
答 毎年赤字を出しており、検討課題にすべきだ。ゆうふるの赤字だけ

問 ゆうふるのプールの赤字が取り立てて問題だと言いがたい。市長の政策が問題か。温泉施設の指定管理料を利用者一人当たりで見るとどうか。またゆうふるの2階（温泉）、3階（プール・ジムの赤字幅はどうか。
答 利用者一人当たりでは湯楽里館54円、ゆうふる130円、御牧乃湯145円、明神館294円だ。ゆうふるの2階、3階のマイナスは同程度だ。
問 ゆうふるのプールの赤字が取り立てて問題だと言いがたい。市長の政策

問 判断、どこに力点をおいて取捨選択するのか、その判断が問われる。
答 ゆうふるの温泉部門を存続させていくための総合的な判断だ。
問 北御牧のアクティブセンターに誘導する措置をとるといって月1400人が移行できるのか。
答 運動の強度も人それぞれ違う中では、すべての皆さんに補完できるか、なかなか難しい。

【賛成討論】 利用1回当たりの負担水準の均衡を趣旨としている。利用者が自分の負担をすることで公平性を確保していくことも必要だ。将来にわたり4温泉施設を維持継続させていくため適正に負担を分かち合うことも必要だ。
【反対討論】 値上げ幅が尋常ではなく、利用者の激減をまねく。本来やるべき経営改善は後回しで、値上げありきになっている。まちづくり審議会の「料金設定額再考」との附帯意見を無視したものだ。

補正 予算

小中学校・保育園に 空調設置へ

1億8,733万円 暑さ対策など予算化

小中学校・保育園等の空調施設設置状況

	全部屋数	設置済み	未設置	設置率
小学校	173	17	156	10%
中学校	102	23	79	23%
児童館	26	6	20	23%
保育園	78	52	26	67%



田中小学校の現在の教室 天井に2台、教壇前に1台の家庭用扇風機があるだけ

地域おこし協力隊員の増員
問 地域おこし協力隊員の現状は。
答 現在7名だが今回4人の増員をお願いしている。6次産業化推進で東御市の特産品や地域食材のPR強化に一人、湯楽里館のワインミュージアム開設に向けワインコンシェルジュとして二人。またスポーツツーリズムの推進で湯の丸の魅力発信、特設プール受け入れ事務のアシストなど一人となっている。
湯の丸魅力発信でテレビ番組
問 スポーツツーリズム委託費の内容は。
答 特設プールを建設中だが、東京五輪に向けて湯の丸の高地トレーニング施設の整備状況を紹介する30分のテレビ番組を予定している。
田中駅130周年事業
問 田中駅開業130周

問 田中駅開業130周年事業
答 田中駅は130周年を迎える。田中駅がある台湾鉄道管理局と協定を締結していることもあり、しなの鉄道と信州とうみ観光協会が開業130年にあわせて同管理局の皆さんを招待することになっている。

御堂の河川改修は
問 今回の水害対策で津東川への水量が増える。来年の雨季までに改修が必要だ。
答 準用河川部分400坪は今年度中に改修する。またその先の30坪は年度内に。その先については31年度の早期に全線整備したい。
問 下流の一級河川部分の堆積土の対処は。
答 県営事業と一体的に堆積土の除去を行う。

小中学校・保育園の空調設備整備
問 今年大問題になった猛暑。市内の小中学校の教室室温は最高35度にもなりました。
問 小中学校の空調設備の設置状況はどうか。
答 現在の整備状況は小学校で設置17室、未設置156室（設置率10%、中学校では設置22室、未設置80室（設置率23%）。
問 児童館はどうか。また、今後の整備方針は。
答 北御牧児童館は設置

済み。他の施設は来夏までに各館3室に整備する。市では、小中学校については9月議会補正で実施設計予算を計上し、国にすでに補助申請をしており、予算がつけば来年度に整備するようにしたい。
問 保育園の空調設備の設置状況。今後の対処方針は。
答 保育園ではすでに満児・年少室の全部、年中室一部に設置しており設置率は67%。残りの年中室、一部年長室は年度内に、残り

は夏までに整備する方針だ。遊戯室については今後検討する。
中央公園の遊具は撤去
問 どの遊具を撤去するの。
答 大型木製遊具、タワーザンロープ、小型の複合遊具は点検の結果、危険と判断され使用禁止にしているが、これらを撤去する。
問 代替え施設は考えているの。
答 木製遊具については、新しく何かを検討する。



撤去予定の中央公園の大型木製遊具

年記念事業とは。
答 田中駅はこの12月に130周年を迎える。田中駅がある台湾鉄道管理局と協定を締結していることもあり、しなの鉄道と信州とうみ観光協会が開業130年にあわせて同管理局の皆さんを招待することになっている。

第3回 定例会の提出案件の審議結果

採決結果:◎は全会一致 ○は賛成多数 ×は否決

議案番号	案 件	採決結果	常任委員会審査結果	
			総務産業	社会文教
議案第60号	平成30年度東御市一般会計補正予算(第3号)の専決処分の承認を求めるところについて	◎	—	—
議案第61号	平成29年度東御市一般会計歳入歳出決算認定について	◎	—	—
議案第62号	平成29年度東御市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	◎	—	◎
議案第63号	平成29年度東御市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	◎	—	◎
議案第64号	平成29年度東御市地域改善地区住宅改修資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	◎	—	◎
議案第65号	平成29年度東御市工業地域開発事業特別会計歳入歳出決算認定について	◎	◎	—
議案第66号	平成29年度東御市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	◎	—	◎
議案第67号	平成29年度東御市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	◎	◎	—
議案第68号	平成29年度東御市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	◎	◎	—
議案第69号	平成29年度東御市病院事業会計決算認定について	◎	—	◎
議案第70号	平成30年度東御市一般会計補正予算(第4号)	◎	—	—
議案第71号	平成30年度東御市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	◎	—	—
議案第72号	平成30年度東御市介護保険特別会計補正予算(第1号)	◎	—	—
議案第73号	平成30年度東御市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	◎	—	—
議案第74号	東御市温泉コミュニティセンター条例等の一部を改正する条例	○	○	—
議案第75号	東御市温泉健康複合施設条例の一部を改正する条例	○	○	—
議案第76号	丸山晚霞記念館条例の一部を改正する条例	◎	◎	—
議案第77号	東御市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	◎	—	◎
議案第78号	湯楽里館ワイン&ビアミュージアム整備工事請負契約の締結について	◎	—	—
議案第79号	市道路線の認定について	◎	◎	—
議案第80号	市道路線の廃止について	◎	◎	—
議案第81号	人権擁護委員候補者の推薦について	◎	—	—
議案第82号	人権擁護委員候補者の推薦について	◎	—	—
陳情第15号	学校施設や通学路におけるブロック塀等の安全性確保を求める陳情	趣旨採択	—	趣旨採択
陳情第16号	全ての保育園・小中学校・児童館にクーラーの設置を求める陳情書	採択	—	採択
陳情第17号	18歳までの医療費無料化を求める陳情書	採択	—	採択
陳情第18号	「温泉施設共通半年利用券の料金改定」の再検討を求める陳情	不採択	不採択	—
陳情第19号	「ゆうふるtanaka」プール施設廃止計画の再検討を求める陳情	不採択	不採択	—
陳情第20号	核兵器禁止条約の早期調印・批准を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	—	不採択
議員提出議案第4号	学校施設や通学路におけるブロック塀等の安全性確保を求める意見書の提出について	◎	—	—

常任委員会審査結果の「—」印は、常任委員会に付託されなかった案件です。

第3回定例会で可決・承認・認定・同意した補正予算、条例等

補正予算 5件

◆平成30年度一般会計(第3号・4号)

850万9千円、1億8733万円をそれぞれ追加し、総額は151億1196万3千円となりました。

平成30年度介護保険特別会計(第1号)

2394万9千円を追加し、総額は28億1394万9千円となりました。前年度介護保険給付費負担金の清算に伴う補正です。

条例の一部改正 4件

◆丸山晚霞記念館条例の一部を改正する条例

指定管理者制度を導入し必要な事項を定めるための改正です。

◆東御市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

代替保育を提供する連携施設の確保義務について緩和措置を設ける他、

市道路線の認定と廃止

◆43路線を認定し、4路線を廃止しました。

人権擁護委員候補者の推薦

◆鞍掛の土屋哲夫さん、大日向の荻原輝久さんの推薦について同意しました。

陳情の審査

核兵器禁止条約批准を求める陳情

可采択 議長採決で不採択

核兵器禁止条約の早期調印・批准を求める意見書を求める陳情は、付託された社会文教常任委員会では賛成少数で不採択になりました。しかし、本会議の採決では賛成8、反対8の可否同数となり、議長採決で不採

学校施設等へのクーラー設置、18歳まで医療費無料化

採択

すべての保育園・小中学校・児童館にクーラー設置を求める陳情、18歳までの医療費無料化を求める陳情は、いずれも全会一致で採択されました。今後の市の対応が注目されます。

ブロック塀で意見書

採択

学校施設や通学路におけるブロック塀等の安全性確保を求める陳情は、趣旨採択となり、議員提案で国に意見書を送ることになりました。

温泉関連陳情は不採択

不採択

温泉4施設の利用料引き上げ見直しを求める陳情、ゆうふるtanakaプール廃止の見直しを求める陳情には約2700人の賛同署名がありました。総務産業委員会での審査には30人を超える傍聴があり、陳情者の意見聴取をおこなうなど大きな議論になりましたが、賛成少数で不採択。本会議では賛成3、反対13で不採択となりました。(関連記事4・9面)

下記以外の議案等は、全会一致でした。

第3回 定例会の議決結果

議案番号	案 件	会派名・議員名																
		東翔の会				さわやかな風の会				太陽の会				日本共産党		公明党		
		横山好範	柳澤旨賢	青木周次	佐藤千枝	田中信寿	依田俊良	長越修一	山崎康一	中村真一	阿部貴代枝	若林幹雄	高森公武	山浦利通	平林千秋	窪田俊介	依田政雄	高木真由美
議案第74号	東御市温泉コミュニティセンター条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	●	○	●	●	○	○
議案第75号	東御市温泉健康複合施設条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	●	○	●	●	○	○
陳情第18号	「温泉施設共通半年利用券の料金改定」の再検討を求める陳情	●	●	●	●	●	/	●	●	●	●	○	●	○	○	●	●	○
陳情第19号	「ゆうふるtanaka」プール施設廃止計画の再検討を求める陳情	●	●	●	●	●	/	●	●	●	●	○	●	○	○	●	●	○
陳情第20号	核兵器禁止条約の早期調印・批准を求める意見書の提出を求める陳情	○	●	●	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●

本会議での各議員の賛否 (賛成・採択「○」、反対・不採択「●」、退席「退」、議長「/」)

議員 10人

市政を問う

議員の 問い

市からの 答え



一般質問QR

一般質問項目

- 平林 千秋**
 - 御堂開発地による7・10水害と安全対策について
 - 太陽光発電施設設置にかかわるガイドライン策定について
 - 温泉施設の料金改定及びゆゆうふるtanakaの温水プール廃止について
- 佐藤 千枝**
 - 消防団組織の再編について
 - ブロック塀の安全対策について
 - 学力向上について
- 山浦 利通**
 - 安全・安心の東御市実現に向けて
 - 投票率の低下を向上させる取り組みについて
 - ふるさと納税の返礼品について
- 中村 眞一**
 - 地域包括ケアシステム構築について
- 若林 幹雄**
 - 7月10日の集中豪雨災害について
 - 東御市の防災対策について
 - 東御市の特産であるぶどう振興策について
- 阿部 貴代枝**
 - 東御市消防団の組織編成について
 - 生ごみのたい肥化について
 - 健全な子どもたちの成長のために
- 田中 信寿**
 - 東御市版DMO及び観光振興について
 - 豪雨災害から農地を守る取り組みについて
- 高木 真由美**
 - がん対策推進について
 - 社会的養護のあり方について
 - 暑さ対策について
- 窪田 俊介**
 - 猛暑対策について
 - 生活保護世帯の猛暑対策
 - 予防接種について
- 依田 政雄**
 - 学校施設や通学路におけるブロック塀等の安全性確保の推進について
 - 道路情報通報システムの導入について
 - 高齢者肺炎球菌ワクチン定期接種制度について



西宮集会所のブロック塀

問 2施設とはどこか。
都市整備部長 東部クリー
 ンセンターと西宮集会所。
 今定例会に撤去工事費の補
 正予算を提出した。

や通学路の点検結果は。
都市整備部長 学校敷地内
 に基準外のブロック塀は
 なかった。通学路は、学校
 P.T.A.市と目視による点
 検を実施し老朽化の度合
 いや高さ1.2mを超える
 箇所を確認した。通学路
 マップ上に表記し市教委か
 ら各学校の児童・生徒へ指
 示を行った。

問 消防団
 組織再編の必
 要性とはなに
 か。

再編 消防団組織

問 消防団
 組織再編の必
 要性とはなに
 か。
総務部長 新入団員が加
 わった部や検討中の部もあ
 る。

再編 消防団組織

問 団員確保に期待でき
 そうな動きはあるのか。
総務部長 複数の消防部を
 統合する場合は、統合後の
 行動計画を作成し関係する
 区へ説明を行う。複数区を
 管轄する消防部は区ごとに
 窓口となる役員の配置を検
 討し、新たに消防団の管轄
 となる区へは消防の説明会
 や勉強会を実施し、理解を
 求める取り組みをしている。

問 組織再編について地
 域住民の理解が必要不可欠
 だが、取り組みはどうか。
総務部長 複数の消防部を
 統合する場合は、統合後の
 行動計画を作成し関係する
 区へ説明を行う。複数区を
 管轄する消防部は区ごとに
 窓口となる役員の配置を検
 討し、新たに消防団の管轄
 となる区へは消防の説明会
 や勉強会を実施し、理解を
 求める取り組みをしている。



佐藤 千枝議員

答 問

問 公共施設等ブロック塀の
 安全点検は
答 2施設のブロック塀撤去を
 早急に行う



投票所の準備OK

問 通学路の危険と思わ
 れるブロック塀の市民への
 周知は、解体等の補助の状
 況は。
都市整備部長 点検は目視
 により行い、点検結果は、通

学路マップ上に「気をつけ
 るゾーン」として表示して
 いる。市民へは納税通知に、
 チラシを同封し喚起を促す。
 解体には5万円を限度に補
 助があり、生け垣設置には

問 投票率
 の下落傾向が

6万円を限度
 に補助制度が
 ある。フェン
 ス設置は、補
 助対象になら
 ない。補助の
 上限の撤廃・
 融資制度は現
 在ないが、利
 用状況をみて
 市として判断
 していく。

問 投票率
 の下落傾向が

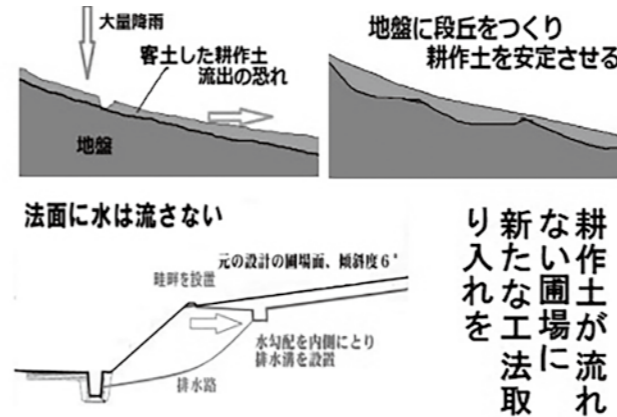
続く中、投票率向上の取り
 組みは、特に選挙権を持た
 ない世代への教育は。
選挙管理委員長 選挙時に
 は、市報・FMとうみ・広報
 車ポスター・スローパー駐車
 場においても啓発活動を
 行っている。小中学校でも、
 民主主義・地方自治など学
 習し、公民館・育成会活動へ
 の参加、また生徒会の選挙
 に実際の投票箱を貸しだし
 ている。
教育長 修学旅行で国会議
 事堂を見学するなど、民主
 化の歴史・人権意識・政治参
 加の意義等学習している。
 ※その他、ふるさと納税の
 返礼品としての、公営墓地
 建設について質問した。



山浦 利通議員

答 問

問 景観より安全を優先する事業を
答 補助制度・融資制度
 状況により判断



提案した耕作土客土に伴う圃場の安全設計

と聞いている。
問 県の設
 計のほうに問
 題があったと
 言わざるを得
 ない。事業主
 体の県が住民
 に対する安全
 をふくめ基本
 的に責任を持
 つべきだ。災
 害防止・被害
 補償協定を結
 ぶべきだ。

問 今後の工事は耕作土
 の客土だ。現設計では雪崩
 のように流出する危険があ
 る。法面頂に畦畔を設置、圃
 場面に段丘をつけて安定化
 するなど特別の対策が必要
 だ。
産業経済部長 研究し、確
 実に安定する工事を行う。

問 起こさないとでき
 た御堂水害はなぜ起きた。
産業経済部長 短時間に47
 ミの雨で、仮設水路が埋ま
 り、仮設排水パイプの断面
 不足で雨水処理が出来な
 かった。

問 40ミ想定で仮設工事
 をしたとのことだがそれに
 見合う排水対策になってい
 なかったことが問題だ。工
 事業者に工事上の瑕疵が
 あったのか。
産業経済部長 瑕疵はない

問 下流域の安全対策を
 同時に進める必要がある。
産業経済部長 称津東川の
 準用河川部分を年度内に改
 修する。その上流も可能な
 限り早期に改修する。



平林 千秋議員

答 問

問 御堂水害の責任明確に、
 災害防止・被害補償協定を
答 地元推進委員会を含め
 前向きに検討する



校庭で仲良くサッカーを楽しんでいる

問 小・中学校、保育園の冷房設備は今回補正で空調設備設置工事実施設計委託料として計上。全体予算、維持管理費、設置時期等は、**教育次長** 小・中学校では

普通教室、特別教室等を中心に設置を考えている。工事費の見込みは、約4億3千万円で、空調機器の維持管理費は、コストを抑える省エネタイプの機器を選ぶなど、費用対効果を考慮した設計を考えている。また設置時期は、国の予算がつき次第対応できるような準備を進めている。

問 この教育環境整備の実施は、子どもたちを大切に考えている。県内でも早くから計画した



一般社団法人信州とうみ観光協会が入る田中駅観光ステーション

市長の英断だ。具体的な設置時期はいつか。**教育次長** 来年の夏には稼働できるように考えている。設備は総合的に対応できるエアコンを考えている。

問 放課後子ども総合プラン事業は、放課後の児童の健全育成の活動に欠かせないもの。児童が地域保護者と共に育つ学校づくりにこの放課後子ども総合プラン事業の検討はできないか。**教育次長** 子どもたちのこれからの未来を考えながら、大事に受けとめたい。放課後児童クラブや児童館の持ち味を生かし他の市町村などを参考に定例教育委員会や総合教育会議等を取り上げ検討していきたい。

問 7月10日の沓津地域における集中豪雨災害の被害の実態はどうか。以前から危険性が指摘されていたのになぜ起きたのか。再発防止への取り組みはどうか。

問 7月10日発生の豪雨災害で、御堂地区以外の農地被害はどの様な状況か。**産業経済部長** 畑と田、合わせて11件で全て法面の崩落。復旧工事は2件が完了し2件が工事中。残りは収穫後に工事着工となる。



中村 眞一議員

問 地域包括ケアシステムとはなにか。**健康福祉部長** 団塊の世代の高齢化を見据え、住まい、医療・介護・予防・生活支援を一体的に提供し、かつ地域自らの活動と連携した体制づくりをいう。**問** 市におけるシステムの進捗状況はどうか。**健康福祉部長** 介護保険事業計画に基づく在宅医療・介護連携の推進、地域ケア推進会議、認知症施策の推進、介護予防・日常生活支援総合事業の推進、の分類に従って様々な事業を実施している。すべての事業が連携して進行しているなかで、地域ケア推進会議、多職種連携会議、生



「地域に浸透」介護予防事業の様子

活支援協議体の活動事業を核として、地域による自主的な活動体勢の構築が進む様、取り組んでいる。**問** システム構築に向けて課題と対応策はなにか。**健康福祉部長** 市と地域が地域特性に応じて、構築運用していくものと考えており、これまで行政内の体制整備は進んでいるものの、地域との体制づくりが難しい。システムが有効に機能するために、住民や区などの組織による自主的な展開の協力を願う必要がある。地域の皆さんに担っていただける事と、行政が責任をもって実施する事が明確になる様、積極的に地域に向く形で、話し合いの場を持ちたい。

問 7月10日の沓津地域における集中豪雨災害の被害の実態はどうか。以前から危険性が指摘されていたのになぜ起きたのか。再発防止への取り組みはどうか。**産業経済部長** 家屋の床上床下浸水13件、倉庫・車庫等の浸水3件、墓地・農地への土砂流入が11件の27件だ。原因は午後4時半から1時間47ミリという豪雨であったこと、仮設水路が土砂で埋まったこと、仮設排水パイプの断面不足で雨水を処理できず破損したからだ。現在新たな排水対策を実施している。**問** 東御市における防災への取り組みはどうか。**総務部長** 本



災害復旧にあたる消防団員など地域の皆さん

問 7月10日の沓津の集中豪雨災害の実態はどうか。**答** 床上・床下浸水など27件の被害があった

問 7月10日発生の豪雨災害で、御堂地区以外の農地被害はどの様な状況か。**産業経済部長** 畑と田、合わせて11件で全て法面の崩落。復旧工事は2件が完了し2件が工事中。残りは収穫後に工事着工となる。**問** 耕土の流出対応は。**産業経済部長** 農家個々での対応が基本だが、改良事業の対象になるか等、対策を相談させて欲しい。



高木 真由美議員

問

公共施設における受動喫煙の今後の対応はどうか

答

公共施設の敷地内での喫煙を原則禁止としていく

問 受動喫煙により起こりうる健康被害防止のための市民への周知、特に家庭への指導はどのように行っていくのか。

健康福祉部長 望まない受

問 動喫煙を生じさせないという趣旨にのっとり、啓発を図っていききたい。

教育長 学校現場におけるが

問 市では、施設養護の子どもが9人、家庭養護の子どもが6人いる。

健康福祉部長 社会的養護



窪田 俊介議員

問

児童館の猛暑対策はどうか

答

来夏までにエアコンを各館3部屋に設置予定

問 夏休み中の児童館の室温はどうだったか。

教育次長 現在、北御牧地区以外の児童館には冷房設備はない。暑い時で概ね35度前後であり、38度を記録

問 した日もあった。利用状況はどうだったのか。

教育次長 夏休み期間中の7月の平日では、児童館、児童クラブを合わせて、1日平均375名

問 体育館や遊戯室、校庭等の使用時は、時間を決めて、こまめに休憩を取り、水分補給をするよう配慮し、必要に応じて塩飴など塩分補給も促した。また、各施設に経

口補水液を備えた。



喫煙者は現在、分煙スペースで喫煙している

問 社会的養護のあり方について

健康福祉部長 社会的養護を必要とする子どもたちの現状はどうか。

問 暑さ対策について

健康福祉部長 市民への熱中症対策の啓発はどうしているのか。



依田 政雄議員

問

学校や通学路の安全性と今後の取り組みはどうか

答

安全環境の確保と防災教育に引き続き取り組み

問 学校や通学路のブロック塀など安全点検の結果と今後の防災教育はどうか。

教育次長 市の学校施設内に基準以下のブロック塀はない。通学路図に「気を付けるゾーン」を表記し、生徒と共有し防災力を養う。

問 平成26年度から始めた肺炎球菌ワクチン定期接種制度は、平成31年度以降は対象者が65歳のみになる予定だ。今後66歳以上の方は定期接種の対象から外れることになるが、今後の取り組みについて伺う。

道路情報通報システム導入について

健康福祉部長 経過措置が終了した場合、経過措置の部分の市独自の助成制度の継続は、現在のところ考えていない。国の方針に沿う形で実施する。ただ、不確定要素が多々あるので、その状況に応じていろいろな対応が必要になってくるかと思う。

年齢	対象生年月日
65歳	昭和28年4月2日生～昭和29年4月1日生の方
70歳	昭和23年4月2日生～昭和24年4月1日生の方
75歳	昭和18年4月2日生～昭和19年4月1日生の方
80歳	昭和13年4月2日生～昭和14年4月1日生の方
85歳	昭和8年4月2日生～昭和9年4月1日生の方
90歳	昭和3年4月2日生～昭和4年4月1日生の方
95歳	大正12年4月2日生～大正13年4月1日生の方
100歳	大正7年4月2日生～大正8年4月1日生の方

今年度中に高齢者肺炎球菌ワクチンを受けられる対象者

問 道路の破損などを市民がスマートフォンで無料アプリで、市の担当者に知らせるシステムの導入について

都市整備部長 社会動向を見守りながら、道路担当者の会議がある中で、その中で情報提供をしたい提案をした

話題を追って

アスリート食を湯の丸で!



▲第4ゲレンデのレストランを使い食事提供を行った。



来訪していた実業団チームのみなさんと一緒に。

今年5000泊を超えた湯の丸高地トレーニングエリアの、食事環境の充実に向け、5日間限定で来訪アスリートに食事提供が試みられました。9月14日、関係者への試食会に私たちも参加しました。

試食したビュッフェスタイルのランチは、アスリートのために栄養、カロリーなど考えられた豊富な料理が並び、そのほとんどの食材が東御市産という事でした。

利用者からは、食事の充実の要望も増えています。民間による食事提供の会社立上げの動きもあり、アスリートを支えることが期待されます。

時間	内容	あそぶもの
9:30~9:45	トチビー	休けい
9:45~10:00	バドミントン	ケツ馬
10:00~10:15	休けい	一輪車
10:15~10:30	ドッジボール	休けい
10:30~10:45	チェス	チェス
10:45~11:00	休けい	バドミントン
11:00~11:15	一輪車	休けい
11:15~11:30	ケツ馬	トチビー
11:30~11:45	休けい	バドミントン
		ドッジボール

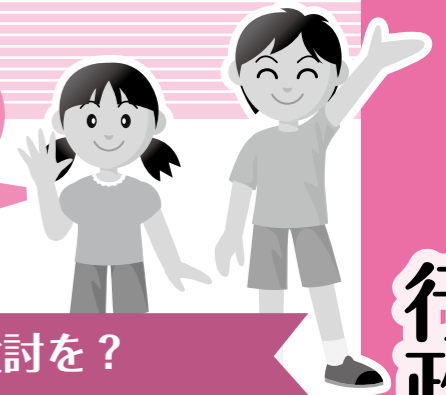
夏休み中の児童館のスケジュール

問 児童が施設を利用した。どの対策をとったか。

問 3部屋とはどこか。教育長 どの部屋にするかは各館と協議して決めていく。

議会活性化2年間の取り組み

どう
かわったの？



行政をしつかりチェック、市民要望実現へ

開かれた議会、親しみやすく頼れる議会へ

質問
Q

災害対策にも力を入れていると聞きましたが

議会災害時対応要領を策定 市と協力して積極的に

A

はい。最近、大規模災害が頻発して、災害防止とともに災害時に迅速な対応が求められます。市議会として災害時に積極的に対応しようと9月に「東御市議会災害時対応要領」を策定し、市に災害対策本部が設置される事態などに、市議会も災害対策委員会を設置し、市と協力して対処するようにしました。

質問
Q

議会報告会も変わりましたね

市民とひざを交えて話し合う 議会と語る会に

A

これまでは「報告」が中心でした。昨年から「議会と語る会」として、ワークショップ方式で市民の皆さんとひざを交え懇談し、要望をお聞きし、それを市政に生かしてまいります。



▲昨年の議会と語る会

質問
Q

議場に傍聴にいくと今まで住所、氏名を書いていた

自由に傍聴できます 規則を改正

A

自由に傍聴できるように住所・氏名を書いていたことはやめました（席数の関係で定員60）。傍聴規則も「こういう人はダメ」という規制から、「傍聴の際はこれに気を付けてください」という趣旨に改めました。たくさんの市民の皆さんに議会を直接傍聴していただきたいですね。ぜひお気軽にお出かけください。

質問
Q

政務活動費のことが話題になっていますが

政務活動費を全部公開 領収書も

A

東御市議会の政務活動費は年一人当たり12万円で、会派の所属人数に応じて支給されます。会派の視察や政策活動などに使われ、不使用分は返却します。その使用状況は金額、活動報告とともに届け出る方式を明確にし、市議会ホームページで公開しています。領収書原本も事務局に申し出ていただければご覧いただけます。



▲東御市議会のホームページ

質問
Q

議会活性化調査研究委員会でどんな検討を？

A

2年前の市議会議員選挙の後、市民の皆さんの期待に応える活動をしていくため、議会活性化調査研究委員会が発足しました。これまで15回の会合を重ね、「出来ることからすぐに」と具体化をすすめてきました。

質問
Q

決算・予算の審査が変わったということですが

決算・予算審査 常任委員会を中心に

A

そうです。決算・予算の審査は市政のチェック機関である議会のもっとも大切な仕事で、1年間の市の仕事ぶりを検証します。これまでは、どちらかという議員ひとり一人が審査の中心でしたが、2つの常任委員会中心に変えました。そのために特別に資料を請求し、これをもとに議員だけで事前に検討会を開き、重要課題を中心に自由かつ達に議論を行いました。問題意識をより深く共有することが出来ました。予算審査も同様に行うようになっています。

質問
Q

その成果はどうか

A

決算審査結果は附帯意見の形でまとめ、議会として市に提出します。昨年の審査では、要望の強い生活道路補修予算を大幅に増額することを求め、30年度予算にそれが盛り込まれ、一歩前進しました。そのほかにも毎号の『市議会だより』で報告しているように、いろんな前進があり、議会の予算・決算チェックが市政に反映するようになってきています。「決算審査（事業評価）→附帯意見→予算編成→予算審査→附帯意見→予算執行→決算審査」という政策サイクルを進めています。

政策サイクル



質問
Q

市議会の模様は『市議会だより』で市民に報告されますね

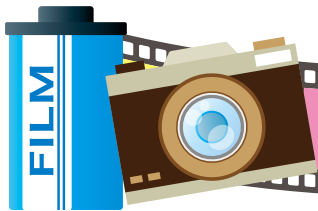
より分かりやすく 議会広報モニター設置

A

『市議会だより』は議会広報調査特別委員会で編集していますが、いっそうわかりやすくお伝えするよう、さらに磨きをかけています。市民の皆さんの声、要望を反映し、紙面改善をすすめるために「議会広報モニター」を公募し、ご意見をいただくことを始めました。



▲議会広報モニター会議



若者フォーカス

東 御
清翔高校

あきのり 飯島 明紀さん 新井 陽さん
はる 角田 友瑠さん 前田 奈保さん
ゆり なお

“話すも聴くも7分間の小宇宙”

実行委員になった経緯・思いは？

今回は、「第42回全国高等学校総合文化祭」の弁論部門に、実行委員として参加された東御清翔高校の生徒さんから、3年生の前田さん、角田さん、2年生の新井さん、飯島さんの4人の皆さんです。

前田さん 四十七年に一回めぐってくる貴重な機会であり、皆で一つの目的を達成していく喜びも感じたいと立候補しました。

角田さん 私も大会に携われる期待、また積極性を向上させようとして立候補しました。

新井さん 最初は先生に言われたのがきっかけでしたが、やる以上はしっかりと成功させようと、先輩と一緒に頑張りました。

飯島さん 今までにない大仕事と感じ、初めて自分から積極的に参加できました。

前田さん プログラマーになり、自分の表現を活かし、人に喜ばれる仕事をしていきたい。

角田さん 海外のボランティア活動にも目を向け、視野を広げ、人の為になる福祉関連の仕事をしたい。

新井さん 自衛隊員が人を

助ける姿に感動した。人を助ける仕事につきたい。またモノ造りが好きなので製造現場にもついでみたい。

現在選挙権が18歳から尋ねると…

前田さん 主権者という意識があります。自分の一票で世の中が変わるかもと思うと、じっくり、慎重に考える必要があるんじゃないかな。

角田さん 関心はあるが情報が少なく、自分で調べなければならぬ。もっと開かれた情報が必要。

新井さん 興味がありテレビ・議会報告等も良く見ます。

飯島さん 自分が投票したことにより、その先がどうなっていくかを考えると非常に責任を感じます。



飯島 明紀さん (2年生) 新井 陽さん (2年生) 角田 友瑠さん (3年生) 前田 奈保さん (3年生)

▲与えられた7分間でいかに話しきることが勝負

実行委員の経験が活きているのか、打てば響くように反応が早い。皆さん自分の考え、特性を活かした具体的な目標を持っており、感心させられました。

(取材/山浦平林)

総合文化祭とは、高校生が競い伸び、伝統文化を継承し、新たな文化の発信を目指す「文化部の高校総体」といわれるものです。今回は長野県17市町で開催され、東御市では8月8・9日に、弁論部門大会が行われ全国から71人が参加し熱弁をふるいました。

明日の東御市を拓く市議会◆あなたも参加しませんか…

議会傍聴へようこそ

第4回定例会における一般質問は12月12日~13日に予定されています。

ご意見・ご感想

市議会だよりについて、ご意見・ご感想また、市議会へのご意見・ご要望もお受けしていますので、下記までお寄せください。

【発行・お問い合わせ】
東御市議会・事務局
〒389-0592 長野県東御市東281-2
TEL.0268-64-5810
FAX.0268-62-5040

訂正とお詫び…議会だより第58号(8月1日発行)に掲載した内容に誤りがありました。次のように訂正してお詫び申し上げます。
●2頁 一般会計補正予算の文中(誤)御牧ふれあいの里協議会
(正)御牧ふれあいの郷づくり協議会

広報委員

- 窪田 俊介 高森 公武
- 山浦 利通 平林 千秋
- 田中 信寿 横山 好範
- 高木真由美 依田 俊良
- 中村 眞一

あとがき

長期にわたる酷暑がようやく一区切りと思いきや、一転しての長雨とそれに伴う日照不足。また近年、国内全域で頻発している大規模災害と相まって、私たちの生活様式は大きな変化を余儀なくされています。そんな中、「備え」に重点をおいた生活環境整備が求められ、特にお年寄りや子供たちに対する整備が求められています。市では、住民相互の見守りや支え合い活動などと、行政支援とが調和連携した体制づくりが急務です。市議会でもこの点で、お年寄りの生活と子供たちの育ちに寄り添った地域づくりに向けて取り組んでいるところで、地域の皆さんの自主性が寄りどころとなる取り組みが多いことから、多勢の市民の知恵を集集したいものです。

中村 眞一